

 にいみ

# 市議会だより

2022年8月

第18号

新見市議会広報紙 6月定例会



## 夏が来た。

大人も子どももカブトムシ・・・。  
自然に親しみ、夏休みの思い出づくり。

## 目次

- ② 6月定例会審議内容・6月定例会審議結果  
各委員会報告
- ③ 一般質問
- ⑦ 政務活動費収支報告  
議長等の活動報告・
- ⑫ 9月定例会（予定）
- ⑬ にーみんの議会Q&A・
- ⑭ にいみ市議会だよりの  
表紙写真を募集します・  
編集後記

## 令和4年 6月定例会審議内容

令和4年6月定例会市議会は6月6日から6月29日までの24日間開催され、条例3件、補正予算3件、議案3件、発議2件、人事1件、陳情1件が審議されました。

このうち、補正予算では、令和4年度新見市一般会計補正予算（第1号）住民税非課税世帯等臨時特別給付事業、子育て世帯生活支援特別給付事業等について、議案では、議案第5号 哲多認定こども園建設工事（建築主体工事）請負契約の締結について等を審議しました。

また、最終日に提案された、令和4年度新見市一般会計補正予算（第3号）公共交通事業者等緊急支援金、学校給食支援事業補助金に係る経費などの4025万円を追加する補正予算、発議第3号 JRローカル線の維持・存続を求める意見書（案）等を審議しました。各審議結果は次のとおりです。

## 令和4年 6月定例会審議結果

### ●議案の部 上程・発議された議案等、すべて全会一致で可決または同意

議案番号	議 案 名
条例第21号	新見市過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の適用に伴う市税の特例に関する条例の一部を改正する条例
条例第22号	新見市地方活力向上地域における固定資産税の特例に関する条例の一部を改正する条例
条例第23号	新見市墓地等の経営の許可等に関する条例の一部を改正する条例
予算第20号	令和4年度新見市一般会計補正予算（第1号）
予算第21号	令和4年度新見市一般会計補正予算（第2号）
予算第22号	令和4年度新見市一般会計補正予算（第3号）
議案第4号	岡山県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の減少及び岡山県市町村総合事務組合規約の変更について
議案第5号	哲多認定こども園建設工事（建築主体工事）請負契約の締結について
議案第6号	動産（消防自動車）の買入れについて
発議第2号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担率引き上げに係る意見書（案）
発議第3号	JRローカル線の維持・存続を求める意見書（案）
人事第2号	教育委員会委員の任命同意について

### ●請願・陳情の部

請願・陳情番号	請願・陳情名	結 果
陳情第6号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担率引き上げをはかるための、2023年度政府予算に係る意見書採択の陳情について	採択

# 各委員会報告

## 消防総務委員会

### 消防自動車購入等の議案を審査

6月定例議会中、6月17日と最終日29日に本委員会を開催し、付託された議案等の審査を行いました。

#### ●議案第6号 動産（消防自動車）の買入れについて

以上の4件の議案について、各担当課からの提案説明を受け審査を行いました。

議案第6号については、9675万円で購入する車輛の耐用年数や機能、現有車輛の処分などについて審査の中で質疑がなされました。

付託された4件の議案については、反対意見はなく原案のとおり可決することに決定しました。

#### 報告事項について

執行部からの報告について、主な内容は次のとおりです。

●防災について：防災に関わる新たな連絡方法（さくらメール）を導入した。

●NHK「みんなDEどーもくん！」収録について：516人の来場があった。今回の収録の様子は、8月6日と9月3日の午後0時より放送される。

れる。

●夏のDigi田（デジタル田園都市構想）甲子園出場について：iPadを使った教育の取組が認められ、岡山県代表として本市が出場する。

●ふるさと納税について：新たに「楽天ふるさと納税」「ふるナビ」を加え、4サイトでの募集を行う。

●地域おこし協力隊活動報告会について

●岡山県消防操法大会について

#### 調査事件について

本委員会に関わる調査事件について、各委員が質疑を行いました。主な質疑と答弁は次のとおりです。

●委員会 新見公立大学と株式会社ガットとの連携協定により同大学での太陽光発電が開始されるが、市との関連は

●答弁 施工に該当する本市所有分の屋根については、同大学に貸し付けることとしている。

委員問 防災マップのケースは、文字が消えやすく持ち出しにくい。

●答弁 指摘の点については、市も把握している。必要事項の記入については、申し出があれば紙のシールを渡せるようにしている。その他の点についても改善を検討する。

●委員問 災害時の要支援者に対する支援は、各地区で十分可能か。

●答弁 民生委員と連携し情報共有を行っている。全てを網羅できるわけではないので、各地区で事前に話し合っている。

●委員問 新見駅前市営駐輪場が狭くなってきたが、対応できないか。

●答弁 増設も検討している。現状では、第2駐車場への仮設駐輪場を考えている。



●委員問 新見駅前市営駐輪場が狭くなってきたが、対応できないか。

●答弁 増設も検討している。現状では、第2駐車場への仮設駐輪場を考えている。

#### 付託事件の審査

●条例第21号 新見市過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の適用に伴う市税の特例に関する条例の一部を改正する条例

●条例第22号 新見市地方活力向上地域における固定資産税の特例に関する条例の一部を改正する条例

●議案第4号 岡山市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の減少及び岡山市町村総合事務組合規約の変更について

## 文教福祉委員会 JRローカル線の 維持・存続を委員 会発議

文教福祉常任委員会を6月6日、20日、22日に開催し、付託された議案等の審査を行いました。

### 付託事件の審査

●議案第5号 哲多認定こども園建設工事(建築主体工事)請負契約の締結について

令和5年度に開設される哲多認定こども園の建設工事請負契約について、提案説明を受け審査を行いました。請負金額や工期、指名競争入札に参加した業者数などについて質疑がなされました。

慎重に審査した結果、原案のとおり可決することに決定しました。

●条例第23号 新見市墓地等の経営の許可等に関する条例の一部を改正する条例

慎重に審査した結果、原案のとおり可決することに決定しました。

●陳情第6号 教職員定数改善と義務教育費国庫負担率引き上げをはかるための、2023年度政府予算に係る意見書採択の陳情について

委員からは、学校の働き方改革を実現し、ゆとりを持って教育が出来る環境を整え、自治体間の教育格差を生まないうためにも必要な陳情である等の意見が多く出されました。全会一致で採択することに決定しました。

### 報告事項について

●西方小学校大規模改修の工事内容、市内全小学校で実施予定のフツ化物洗口事業、新見市哲多B&G海洋センターの修繕内容、新見市環境保全会議の設置、令和4年度新見市戦没者追悼式の実施予定、4回目となる新型コロナウイルススワクチン接種の実施予定等について、各担当課から報告がありました。

### 調査事件について

●委員問 学校現場での、産休や育休の代替教員確保の体制は十分か。

●答弁 全国的に教員不足の状況である。年度途中に産休に入る場合、代替講師を見つけていることが非常に困難なため、臨時的に加配教員を担任に充てている状況である。

●委員問 JR芸備線、姫新線の存続に向けて、国に対して要望等が上がっている状況は。

●答弁 5月に、28道府県の知事と中国地方知事会から緊急提言、特別要望が国に提出されている。県内の個別の自治体には、まだそうした動きはない。

### 委員会発議について

JR芸備線や姫新線など、赤字に陥っているローカル線の維持・存続に向け、議会としても看過できない問題として国への意見書(案)を作成しました。慎重に協議した結果、全会一致で可決することに決定しました。

意見書(案)は、採算性に傾斜したローカル線の廃止や減便は、地域住民の日常生活を困難にし、地域の衰退を加速させる恐れがある。したが

って、鉄道ネットワークは、国の責任で適切に維持されるべきだとの要旨で、具体的4項目の措置を講じるよう要望した内容となっています。近く政府や国土交通省などに提出する予定です。

## 産業建設委員会 0万本を目指して 初出荷

産業建設常任委員会が6月21日に開かれました。今定例会の産業建設常任委員会では、付託事件の議案審査はなく、執行部からの報告事項と、委員からの調査事件についての審議となりました。報告事項調査事件の主な内容は次のとおりです。

### 報告事項について

●ハローキティはるか(8月6日、7日)

●ウエストエクスプレス銀河(8月19日、20日)

いずれも新見駅停車に合わせ、市内の観光PR活動を行い、誘客に努める予定。

●新見美術館コラボ企画 太田隆司氏。ペーパーアート展開催（9月4日まで）

●農地パトロールの実施（7月15日）

京田甘奈さんを一日隊長に迎え、市内農地の巡回視察を実施。

●リンドウの初出荷と実務研修の開始

6月11日、リンドウが初出荷されました。新見産リンドウは、市内27戸の農家で4haの栽培面積があり、西日本一を誇る。今シーズンは、100万本の出荷を見込んでいます。また新規就農者向けに一年間の実務研修も始まり、さらなる生産体制の強化を図っています。



**委員問** リンドウの実務研修について、一年間の研修が終わったら、研修生は、どうされるのか。

**答弁** 研修後は、引き続き、新規就農者として新見市内で就農される予定である。

**調査事件について**

**委員問** いぶきの里スキー場の夏場の運営状況は、どのようになっているのか。指定管理のプレゼン資料では、7項目の活用方針が示されているが、実施されているのか。また、圧雪車の管理状況は、どのようになっているのか。

**答弁** 現在のところ、夏場の運営は、実施されている状況にない。圧雪車については、高価な備品であり、適切な管理が施されるよう引き続き、指導していく。

**【委員意見】**

新見市が誇る誘客施設でもあるので、夏場の運営の実施など、適正に指導すべきである。

**委員問** 都市公園の利用について、ペットをつれての利用はできるのか。

**答弁** 街区公園については、一律なルールを設けているものではない。利用者のモラルに委ねているところがある中で、フンの処理等一般的な常

識を守って利用していただきたい。

## 決算委員会 常任委員会

### コロナ禍における 原油価格・物価高 騰等総合緊急対策

予算決算常任委員会は6月6日、22日、29日に開催し、

議会上程された3議案について審査し、すべて原案のとおり可決することに決定しました。主な内容を紹介します。

## 付託事件の審査

●**予算第20号 令和4年度新見市一般会計補正予算（第1号）**

住民税非課税世帯等臨時特別給付事業では、令和4年度に新たに住民税非課税となった世帯等に対して、1世帯あたり10万円を給付するもの。対象世帯見込数は約1000世帯（令和3年度支払世帯は除く）で、補正額1億1280万円です。

子育て世帯生活支援特別給付事業として、18歳までの児童を養育する低所得者の子育て

世帯に対して、児童1人あたり5万円を給付するもの。対象児童見込数約660人です。

補正額は3540万円、歳入歳出それぞれ1億4820万円を追加し、総額251億9778万4千円とする補正予算を審査し、可決することに決定しました。

●**予算第21号 令和4年度新見市一般会計補正予算（第2号）**

DX推進アドバイザー活用事業では、デジタル化の推進にあたり、本市にDX推進アドバイザーを登用します。補正額412万5千円。また、公共施設等の修繕・整備やその他の補正6171万円で歳入歳出それぞれ6583万5千円を追加し、総額252億6361万9千円とする補正予算を審査し、可決することに決定しました。

●**予算第22号 令和4年度新見市一般会計補正予算（第3号）**

地方創生臨時国庫交付金を活用した主な事業では、公共交通事業者等緊急支援事業と

して、運行継続に必要な経費及び低燃費タイヤ導入費用の一部を支援する。一般貸切旅客自動車運送事業者支援では1台あたり5万円（5事業者、26台）、一般乗用旅客自動車運送事業者支援では1台あたり3万円（9事業者、36台）。また、低燃費タイヤ導入支援では、1台あたり購入費用の3分の2、上限20万円。合計補正額940万円。

運送事業者等緊急支援事業では、原油価格高騰に直面している市内運送事業者等に対して、事業継続に要する経費の一部を支援する。普通貨物自動車支援に1台あたり5万円、小型貨物自動車支援に1台あたり1万円を支援する補正額1860万円。



学校給食支援事業では、食料費が高騰していることから、学校給食1食あたり20円を上限に支援（今年度中の考え）し、給食費を据え置き、保護者の経済的負担を軽減する補正額を840万円とし、歳入歳出総額4025万円を追加し、総額253億386万9千円とする補正予算を審査し、可決することに決定しました。

### 地づく周辺まちづくり委員会 見のまわり特別委員会

### NiU新見駅西サテライトの状況について

新見駅周辺地域のまちづくり特別委員会を6月23日に開催し、執行部から、新見駅周辺のまちづくりと、新見駅西エリアの状況について説明がありました。

学生アパート1階部分のNiU新見駅西サテライトについて、4月17日にオープニング・セレモニー、5月1日までにトライアルイベントを開催し、NiU新見駅西サテライトの学習カフェスペースについては、利用促進のため6

月1日にチラシを配るなどして高校生への周知を行い、6月6日からは、土日祝日（10時～21時）も開館することで利用者増につながっている。また、新見駅周辺地域のまちづくり基本構想案について説明がありました。

委員から、NiU新見駅西サテライト・JRの旧官舎跡地利用の今後の予定について質疑がありました。

執行部からは、JR旧官舎跡地（市有地）については、大学側からの公有財産使用申請を許可しており、現在サテライトの駐車場として利用している。今後、駅周辺の整備の状況に応じて、どのように利用するか検討していくと説明がありました。

本委員会では、市民の皆様の声を広く聴取し、市民の立場に立った賑わいのある新見駅周辺整備の実現に向けて、引き続き調査研究を続けていきます。



▲NiU新見駅西サテライト内・学習カフェスペース

### 表彰

全国市議会議長会表彰

藤澤正則

（議長副議長4年以上）

全国市議会議長会（評議員）

感謝状

石田 實

中国市議会議長会表彰

石田 實

（議長副議長3年以上）

# 一般質問

※質問した議員が  
自ら原稿を執筆  
しています。



にしかわ てるお  
西川 照雄  
議員

## 鳥獣対策と都市公園整備について

**問** 農業畜産振興課内に鳥獣対策係を設置した政策目的は。

**答** 近年の鳥獣被害の増加傾向や市民からの対策を求める要望から、相談窓口の明確化・対応の迅速化を目的として、この度の機構改革で設置したものである。

**問** サルの大型捕獲柵の設置には、住民の負担はあるのか。また、動物駆逐用煙火を活用したサルの追払いに取り組んでいる集落はあるのか。

**答** 大型捕獲柵の設置については、国の交付金を活用しており、地元住民の負担はない。動物駆逐用煙火支給事業は、

農業者を対象としていることから、集落ぐるみでの取組の実施は、把握していない。

**問** 先進事例によると、獣害対策は、集落内に餌場を作らないことが示されているが、住民の理解のための学習会や説明会などの開催の考えは。

**答** 地域からの要望があれば、引き続き実施したい。

**問** 都市公園の老朽施設の整備やバリアフリー化は、どのように進めているのか。

**答** 公園施設については、計画に基づいた点検の後、必要に応じて改修をしている。また、バリアフリー化については、多目的トイレや段差のない園路を整備するなどして概ね完了している。

**問** バスケットボールやスケートボードの練習施設の設置についての現在の状況は。

**答** これらの施設整備については、現在も周辺環境を考慮し、整備可能な公園の選定を

進めている。本年度は、移動式のバスケットゴールを試行的に水舟小岸公園に設置することにしていく。

**問** 公園利用にかかる協議会の組織化は、利用者と生活者の利害調整機関として有効であると考えているが、条例改正の考えは。

**答** 現行条例規定の範囲内で利用者が希望する公園の使用が可能であることから、各公園のローカルルールを定めることを主旨とした協議会の組織化、条例改正は、現在のところ考えていない。



すずむ 将  
つちや 土屋  
議員

## 高齢者の移動支援について

**問** 千屋乗合タクシーの概要成果は。

**答** 週2回、地域内の診療所市街地の主要商業施設などへ無料で運行した。利用登録者37名で28日間運行し、延べ1

80人の利用があった。対象地域や運行日を拡大した次の実証運行に向けての準備を進める。

**問** 本市において高齢者へのタクシー助成制度を検討してはどうか。

**答** 助成対象者、助成額、財源など多くの課題がある。交通体系構築の中で、今後研究していく。

## デジタル化に伴う市民サービス向上について

**問** 6月1日からマイナンバーカードを利用してコンビニで取得できるようになった書類の概要は。

**答** マルチコピー機を設置している全国のコンビニで、マイナンバーカードがあれば、住民票の写し、印鑑登録証明書を取得できる。

**問** コンビニでの納付、スマホ決済の内容および運用時期市民への周知計画は。

**答** 対象は個人市県民税、軽自動車税、固定資産税、都市計画税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料、上下水道料金、保育料、

市営住宅使用料、養護老人ホーム負担金、ごみ収集手数料の12項目を予定。令和5年度からの運用開始に向け、今年度は環境整備を行う。市報、ホームページ、告知放送などで周知を行う予定。

**問** 電光掲示板を市内に設置し、イベントなども併せて周知してはどうか。またリステイング広告（※インターネット上の検索エンジンで使用者が検索したキーワードに連動して表示される広告のこと）を活用してはどうか。

**答** 費用対効果や運転時の安全性など勘案し、今後、調査・研究を行う。

### 農業後継者育成の取組について

**問** 市として桃農家の後継者問題をどう捉えているか。

**答** 桃農家は平成28年度を最後に新規就農者がいない状態。後継者対策は喫緊の課題と考えている。引き続き、新規就農者の確保に取り組み、産地の維持拡大に努める。



ふるかわ ひであき  
古川 英明  
議員

### 教職員の働き方改革の進捗状況と課題について

**問** 教職員の働き方改革がなかなか進まない状況だが、本市ではどのように取り組んでいるか。また、今後取り組むべきことは何か。

**答** 本市では、平成30年度から、部活動休養日、定時退庁日の設定などの働き方改革に取り組んでいるが、昨年度の時間外業務は、月平均小学校で36時間、中学校で44時間。また、過労死ラインの月80時間を超える教職員も少なからずいた。今後は、保護者・地域の理解や協力を得て、勤務時間外の窓口対応や電話対応を制限したり、教職員の本来担う必要のない登下校対応のあり方の見直しを図ったりするなど、新たな対策を講じ、教職員の負担軽減を図ってきたい。

### 不登校児童生徒の現状と改善について

**問** 近年の不登校児童生徒数の状況は。また、今後どのように改善を図るつもりか。

**答** 市内中学校の不登校生徒数は、平成30年度22人、令和元年度35人、令和2年度30人と増加傾向にあり、その割合は、全国及び県平均を上回っている。市独自の適応指導教室、また2中学校に自立応援室を開設し、家庭・学校・教室を繋ぐ、安心できる居場所づくりを努め、関係機関との連携も図りながら、粘り強く自立支援の取組を進めたい。

### 移住・定住推進の現状と課題について

**問** 移住促進を図るため、各地域に相談員の配置をしたり、地域運営組織に協力を求めたりしてはどうか。

**答** 移住希望者の働き方や生活スタイルも多様化していて、移住後のミスマッチやトラブルを防ぐためにも、地域運営組織や地域団体に移住者支援に取り組んでもらえるよう働

きかけたい。  
【その他の質問項目】  
結婚推進施策の現状について、結婚推進事業の実施状況やその改善策を質した。



はやし しろう  
林 司朗  
議員

### マスコミキャラクター「にーみん」の活用について

**問** 現在「にーみん」のキャラクターが使われているものは、どのようなものが、どれくらいあるのか。

**答** イベントへの出演、配布用PRグッズ、ホームページ、SNS発信などに活用されている。民間事業者では、Tシャツ、キーホルダー、バッグ、文房具、ぬいぐるみなど、主に販売を目的にした商品のデザインとして使われており、約70種類の商品があると把握している。

**問** 今後の活用について、どのようなものや、方法を考えられているのか。

**答** 7月2日(土)に周遊型寝台列車「瑞風(みずかぜ)」が伯備線を通るイベントもあるが、それらも含め様々な機会に市内外の人に興味、関心を持つてもらい誘客につながるPRなどに活用したい。

**提案** 新見市のPRのために、婚姻届や出生届の際に「にーみん」のキャラクター、ぬいぐるみ等をプレゼントすることを提案。

### これからの本市の防災について

**問** 新しい防災マップが作成されたが、その変更内容や活用について市民への周知の方法は。

**答** 市内を13の地域に分割して、以前のA4サイズの冊子型からA1サイズの1枚ものを織り込んだものに変更した。住んでいる地域を中心とした地図に変更したことにより、分かりやすいようにしている。普段から危険箇所や避難場所の確認に活用してほしい。市

のホームページ、6月の市報行政放送番組などで紹介している。

**問** 災害時の避難形態が多様化している中、避難状況の把握の方法は。

**答** 災害時には、自主防災組織、地区総代、民生委員などと協力し状況把握に努める。

**問** 避難所の現状は。

**答** 想定される被災状況人口などを勘案し決定している。地域の実情に即したものであると考える。



いわた ひでゆき  
岩田 秀之  
議員

**問** コロナ禍における原油価格・物価高騰による政府の総合緊急対策を受け、市民への対策について

**問** 学校給食に係る食材も高騰により給食費の値上げを迫られた場合の支援は。

**答** 今後物価上昇の傾向は

続くの見込んでいるが、給食の質と量を落とすことなく、給食費を現状より引き上げない。

**問** 地域・地元産の食材を採用することによって、供給の安定が図られるとともに、食育の観点からも有効と考えるが。

**答** 現在も地場産食材を活用しているが、活用の拡大も視野に入れ、学校給食の質や量の確保に努めていく。

**問** 農業分野に使用される肥料の高騰や、家畜の餌となる配合飼料の高騰に伴う支援は。

**答** 影響の長期化が懸念される中、国や県に於いて支援の検討が始まっており、引き続き市場価格や国、県の動向を注視していく。

**豊かな自然を活かした施策について**

**問** 本市の森を活かした、公園とは違ったプレーパークの取組はできないか。

**答** 子供や親子連れなどが自身の責任において、自由な発想のもと、遊べる場と認識している。本市が主体となって

施設を整備し、開設することは考えていない。



**問** 現在、アウトドアの人气が高まる中、キャンプ場やオートキャンプ場の更なる開拓は考えていないのか。

**答** 市内6カ所にある既存のキャンプ場を活用していく方針である。



なかだ よしと  
仲田 芳人  
議員

**新見市行財政改革大綱見直し**

**問** 平成18年2月策定の行財政改革大綱の見直しの日程は。

**答** 社会情勢に対応した持続可能な財政の確保はもとより、DXなど新しい手法を積極的に取り入れ、質の高い行政サービスを提供するため、全庁的に行財政改革に取り組み、7月に行財政改革推進本部を設置し、素案作成の後、まちづくり審議会などで市民の声を聞き、今年度末の策定を目指す。

### ■ 哲多図書コーナーの今後

**問** 「今後の図書施設のあり方」答申の事業化は。また、図書施設の平準化と哲多図書コーナーへの見解は。

**答** 答申実現には、司書などの人材を確保し、安定的なサービスを提供できる体制を整えることが最重要で、管理運営に市が積極的にかかわっていくことが必要と考えている。更に人口等を勘案し規模、蔵書数等について住民が等しくサービスを享受できるように平準化を図りたい。答申は可能なものから年度内にも順次着手する。哲多図書コーナーは、市の目指す施設の姿とはかなり違いがあり、安定的な図書

サービスが提供できるような体制を整えたい。

### ■ 「JR利用促進策と「里山の駅」提案」

この他、JRの利用促進策、花木中組に交流から産業・移住誘導、自然とのふれあい、人々の語りい拠点として「里山の駅」創設を提案した。



たわだ かずや  
一也  
議員

### ■ 森林環境譲与税について

**問** 市内の人工林の皆伐が進み、山地崩壊や水源確保の問題、資源の枯渇など、もっと危機感を持って森林環境譲与税を有効活用すべきだと考えるが、今年度の主な事業には何かがあるか。

**答** 森林整備の促進、木質バイオマスの利用促進、木材利用促進、担い手確保などに活用する。森林整備では皆伐後

の植栽を補助する植栽促進事業、木質バイオマス利用促進では未利用材の搬出を補助する木質バイオマス安定供給事業、搬出のための作業道新設などを補助する林地残材搬出促進作業道開設事業などを実施している。

**問** ウッドスタート事業について木育と称して木のおもちやを1歳児などに配布しているが、単価はいくらか。また、もっと幅広い年齢層に働きかけ木のぬくもりを伝えるべきではないのか。

**答** 単価は9350円である。また、認定こども園をはじめとする公共施設への木製品の設置については各施設の状況など確認するとともに市民が木と触れ合う取組について調査研究をしていきたい。

**問** 林地残材搬出促進作業道開設事業補助金は過去3年間で1haあたり何メートル交付したか。急な皆伐が災害につながるか。

**答** 令和元年度が364m、令和2年度259m、令和3年度288m、施業者や所有者には、使用後可能な限り

山に戻すよう働きかけている。作業道からの土砂流防止策として、林内作業道維持修繕用原材料支給事業などの補助を活用としたコンクリート舗装、排水溝の設置を引き続き周知していきたい。また、市は豊富な森林資材を生かした振興を図るために今年度農林課を再編化している。関係者と協議を重ねながら持続可能な森林の循環サイクルを守る施策を展開する考えである。



みやもと ひでみち  
英基  
議員

### ■ 新見ふるさとまつり振興会解散に伴う新見ふるさとまつりの中止について

**問** 昭和51年から始まった新見市の夏の一大イベント「新見ふるさとまつり」が歴史に見るさとまつり」が歴史に幕をおろした。当時、「市民の心を集結して地域社会に活力を生み出す」目的で、47年

間引き継がれてきた。新見ふるさとまつりは、家族連れやグループなど1万9千人来場する新見市が誇る夏の祭りである。振興会はなぜ解散したのか。今後の計画は。

**答** 振興会総会で解散が決定した。理由は市街地開催が、駐車場・交通規制の問題、新型コロナウイルスの収束が見えないなどにより解散した。今後は、新見ふるさとまつりのような各地域の祭りに対しては、市から言う話ではない。今後そういった団体が出れば考える。

### NiiU新見駅西サテライトの一般利用状況は

**問** 4月17日にオープンしたNiiU新見駅西サテライトの一般利用状況は。月150万円の家賃を支払っているが目録数は。

**答** 4月37人、5月38人、三回実施したトライアルイベントの参加者は79人だった。施設の面積や利用方法などを考えるとイベント以外で月500人以上利用してもらいたい。利用増に向けて、運営してい

る新見公立大学も入り口や開館時間を案内する看板を作成中である。また、各種団体へ利用を働きかけていく。



### 鯉ヶ窪湿原まつりの実施について

**問** 鯉ヶ窪湿原まつり実施団体解散の理由は、市職員が対応できないからというは事実か。

**答** 市職員が対応できないから解散したのではなく、2月に開催した実行委員会において、構成団体会員の高齢化や減少を踏まえてまつりを見直す結果に至ったため。今後は地域内の関係団体と意見交換を行ない、地域資源や既存イベントを最大限に活かしながら人口の増加につながるよう新たな組織や仕組みづくりを検討したいと考えている。



こがわ としふみ  
小河 俊文  
議員

### 新見ふるさとまつり振興会について

**問** 新見ふるさとまつり振興会の解散の経緯は。

**答** 評議員の総会で決定した。解散を議題に上げた理由は。

**問** 交通量の多い市街地公道での開催の課題、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中で従来通りの開催は難しい。

### 「にいみのまつり」について

**問** どんなまつりになるのか。花火やA級グルメフェアを取り入れた、持続可能な、新しい素晴らしいまつりになる。



### 新見ふるさとまつりについて

**問** 新見ふるさとまつりの今後は。

**答** ふるさとまつりを開催する新しい組織ができれば、主体や目的を考慮したうえで支援したい。



はしもと きょうこ  
橋本 亨子  
議員

### 原油価格の上昇・物価高騰から市民の暮らしを守る取組について

**問** 農業分野への影響について、現状をどう把握しているか。

**答** 農家や畜産農家の方と話をしながら、現状をどう把握しているか。

**問** 農作物への肥料代や畜産農家への飼料代の支援に取り組むべきではないか。

**答** 国において支援の検討もしているようである。引き続き国や県の動向を注視していきたい。

**問** 県の支援内容は、酪農家への飼料代の価格補填を半年分予算化しているようだが、状況によっては県に継続を求めていくのか。市としても対策を検討すべきではないか。

**答** 国や県の動きが始まったところなので、状況がわかったら市としても制度設計をしていく。

**問** 学校給食費について、保護者負担を求めない対策を。

**答** 新たな負担は求めない。給食の質や量を確保しながら提供する。



**問** 県内では、デザートを減らしたり、質を落としたりして提供する所もあるようだが、本市ではそのような事はないか。

**答** そう言ったことが無いよう維持していく。

**問** 水道料金について所得状況を考慮した減免規定をつくることはできないか。

**答** 水道事業は企業会計で、経営が厳しい状況。新たな減免規定は考えていない。

### 高齢者福祉の充実について

**問** 高齢者の見守りシステムについて、告知放送機器によるボタンを押す方式からカメラによる見守りシステムへの改善はできないか。

**答** 現在の緊急通報事業は見直しの時期が来ている。利用者や民生委員の意見を伺いながら緊急時に使いやすい情報機器について、今後検討を進めていく。

**問** カメラによる見守りで、可視化することができれば、状況をしっかりと把握できると思うが、その際インターネットへの接続料金の補助はできないか。

**答** インターネット回線使用料は全般にかかることなので、緊急通報を使用している方だけに、補助するのは困難である。

## 令和3年度政務活動費収支報告書

政務活動費は、新見市議会議員の調査研究活動に要する経費の一部として、新見市議会政務活動費の交付に関する条例に基づき交付されるものです。その管理は、議員個人で行うこととされ、毎年、収支報告が義務付けられています。

なお令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策事業に効果的に一般財源を充てるため、政務活動費を月額3万円から2万円に減額することを、議員全員協議会で決定したため、交付額は1人あたり24万円（新任議員：22万円）となっています。

(単位：円)

議員名	交付額	報告額	自己負担額	返還額	議員名	交付額	報告額	自己負担額	返還額
土屋 将	220,000	214,966		5,034	岩田 秀之	240,000	227,914		12,086
林 司朗	220,000	170,684		49,316	藤澤 正則	240,000	218,026		21,974
峠田 一也	220,000	0		220,000	林 光和	240,000	197,090		42,910
仲田 芳人	220,000	278,828	58,828	0	塩飽 満路	240,000	190,663		49,337
西川 照雄	240,000	114,364		125,636	橋本 亨子	240,000	244,487	4,487	0
岡崎 裕生	240,000	232,852		7,148	榎 日出男	240,000	161,642		78,358
古川 英明	240,000	125,932		114,068	小河 俊文	240,000	218,001		21,999
宮本 英基	240,000	368,299	128,299	0	石田 實	240,000	171,797		68,203

※収支報告書、会計帳簿は市ホームページでご覧いただけます

# 議長等の活動報告

- 3月31日 令和4年度人事異動に伴う転出者辞令交付式に出席〔正副議長〕
- 4月1日 令和4年度人事異動に伴う転入者辞令交付式に出席〔正副議長〕
- 3日 大佐平松館完成式に出席〔議長〕  
新見市上熊谷地域づくりセンター開所式に出席〔正副議長〕
- 4日 議会広報特別委員会
- 6日 岡山県市議会議長会に出席(総社市)〔正副議長〕
- 8日 松江安来新見間国道昇格期成同盟会、新見日南線及び神戸上新見線整備促進期成会、新見勝山線整備促進期成会の令和3年度会計監査実施〔議長〕
- 10日 唐松チューリップまつりに出席〔議長〕
- 13日 新見美術館「ふわふわシナモンロール展」開会式に出席〔議長〕
- 15日 議会広報特別委員会
- 16日 新見書道愛好会第36回書道展に出席〔議長〕
- 17日 N i U新見駅西サテライトオープニングセレモニーに出席〔正副議長〕
- 20日 都道府県対抗全日本中学生男子ソフトボール大会優勝報告会に出席〔議長〕
- 24日 笠岡市制施行70周年記念式典に出席(笠岡市)〔議長〕
- 26日 中国市議会議長会第150回定期総会に出席(米子市)〔正副議長〕
- 27日 令和4年度優良役員・従業員表彰式に出席〔議長〕
- 30日 岡山県建築士会新見支部創立60周年記念式典に出席〔議長〕
- 5月6日 議会運営委員会
- 12日 令和4年第1回臨時会
- 16日 総務消防常任委員会
- 17日 文教福祉常任委員会
- 18日 産業建設常任委員会
- 19日 中国横断自動車道4車線化整備促進岡山県期成会総会に出席(岡山市)〔議長〕
- 21日 新見市文化協会定期総会に出席〔副議長〕

- 5月23日 新見ふるさとまつり振興会評議員会(総会)
- 24日 岡山県西部総合開発基幹道建設促進期成会総会(Web会議で出席)〔議長〕
- 25日 新見市婦人連合協議会総会に出席〔文教福祉常任委員長〕
- 25日~26日 全国市議会議長会第98回定期総会並びに要望活動(東京都)〔正副議長〕
- 27日 新見公立大学と株式会社ガットとの「ゼロカーボンの実現に向けた協定」調印式に出席〔議長〕
- 30日 議会運営委員会
- 6月2日 新見市栄養改善協議会総会に出席〔議長〕
- 6日 6月新見市議会定例会本会議(開会)
- 9日 新見フォーラム総会・研修会に出席〔副議長〕
- 11日 新見検察審査協会定期総会に出席〔議長〕
- 14日 本会議(一般質問)／議会運営委員会
- 15日 本会議(一般質問)
- 17日 総務消防常任委員会
- 18日 土橋ほたる祭に出席〔議長〕
- 20日 文教福祉常任委員会
- 21日 産業建設常任委員会  
新見市観光協会通常総会に出席〔議長〕  
新見市国際交流協会総会・講演会に出席〔議長〕
- 22日 予算決算常任委員会  
消防操法県大会結団式に出席〔正副議長〕
- 23日 新見駅周辺地域のまちづくり特別委員会
- 24日 議会広報特別委員会
- 26日 逸見力士氏の受章を祝う会に出席〔議長〕
- 28日 議会運営委員会
- 29日 議員全員協議会／本会議(閉会)  
新見市愛育委員会総会並びに研修会に出席〔副議長〕

27日	26日	22日	21日	20日	16日	15日	14日	13日	12日	9日	8日	7日	9月6日	8月29日
(火)	(月)	(木)	(水)	(火)	(金)	(木)	(水)	(火)	(月)	(金)	(木)	(水)	(火)	(月)
閉会 本会議	議会運営委員会	委員会(予備日)	議会広報特別委員会	新見駅周辺地域のまちづくり特別委員会	予算決算常任委員会	予算決算常任委員会	予算決算常任委員会	産業建設常任委員会	文教福祉常任委員会	総務消防常任委員会	本会議(予備日)	本会議・一般質問	本会議・一般質問・議会運営委員会	開会 本会議

9月定例会(予定)



**Q** 議会改革推進会議の役割、協議内容を教えてください。

**A** 新見市議会基本条例第12条は、議会改革に継続的に取り組むため、「議会改革推進会議」設置を明記し、規定に基づき、「議会改革推進会議要綱」を定めています。会議は、「議長の諮問を受け、現行の議会運営を変更する場合の調査・研究等を行う」とし、副議長と会派からの選出の6人で構成しています。

先日の会議では、「議会報告会」や「政務活動費」、議員懇談会から検討指示の「議会のインターネット中継」などを議題に話し合いました。今年2月実施の「議会活動についての市民アンケート」も、この会議で設問内容や調査方法等を協議しました。

いずれの会議の決定事項も議長に報告し、議長は議会運営委員会に諮問し承認を得ることになっています。

## にいみ市議会だよりの表紙写真を募集します

にいみ市議会だよりの表紙写真を募集します。(縦写真)  
応募者ご本人が新見市内で撮影された写真のうち、未発表のものが対象です。  
にいみ市議会だより発行の5月、8月、11月、2月の1か月前を締切とし、1人5点以内とします。

### ▼応募方法

①応募者の氏名、②住所、③電話番号、④撮影場所を明記のうえ、写真のデータ(8MB以内)をメール:「gikai@city.niimi.lg.jp」までお送りいただくか、写真やデータ等を、〒718-8501 新見市新見310-3 新見市議会事務局までお送りください。

### ▼注意事項

- ・表紙写真に採用された方にはご連絡を差し上げます。
- ・ご応募いただいた写真やデータ等は返却しません。
- ・肖像権、登録商標の無断転用、著作権の侵害等に関しては、応募者ご本人よりご確認ください。これらのトラブルには新見市議会は一切の責任を負いません。



## ご意見・ご提案は

新見市議会事務局内  
議会広報紙編集係

〒718-8501  
新見市新見310-3  
電話 0867-72-6151  
FAX 0867-72-6183

メール  
gikai@city.niimi.lg.jp

## 編集後記

毎日、本当に暑い日が続いています。月並みですが、熱中症にはくれぐれも注意を。さて、今定例会を振り返りますと、様々な外部要因により、市民の皆様の生活に大きな影響が出て来ています。ウクライナ問題、物価の高騰、円安の進行、農業資材の高騰、そして収束が見えないコロナ問題。これらに対応すべく、定例会では多くの議論がなされました。今後本議会として、市民の皆様方が安心安全に生活できるように、さらなる取組を行ってまいります。最後に、くれぐれも体調管理に気をつけて、上手に夏を乗り切りましょう。

(土屋 将)